

平成26年第11回東近江市教育委員会（定例会）会議録

日 時 平成26年11月21日（金） 午後1時 開会

場 所 市役所東庁舎 東A会議室

出席者	教育委員長	武田 善勝	委員長職務代理者	坂田 正幸
	教育委員	谷川 裕一	教育委員	辻 京子
	教育長	市川 純代	教育部長	忝藤 豊
	こども未来部長	藤田 善久	教育部次長	清水 宗彦
	管理監（学校教育担当）	中村 隆秀	教育総務課長	稲本 正行
	学校施設課長	大辻 利幸	生涯学習課長	清水 保
	スポーツ課長	今若 忠司	歴史文化振興課長（代理歴史文化振興課主幹）	小林 道明
	歴史文化振興課博物館担当課長	徳田 嘉治	学校給食センター所長	辻 平
	人権課長	山口 仁司	幼児課長	藤原 真弓
	幼児施設課長	三上 俊昭	教育研究所長	中野 正堂
	図書館長	松野 勝治	事務局（教育総務課主幹）	曾羽 道明

以上22名

欠席者 管理監（国体・生涯学習担当） 中谷 逸朗

事務局 開会

委員長

定例の教育委員会を開催いたしましたところ、皆様ご出席をいただきありがとうございます。委員の皆様には午前中は、発達支援センターの視察研修にご参加をいただき、引き続いての委員会ということでよろしくお願いをいたします。

11月に入りまして各地から紅葉のたよりが届くようになってまいりました。東近江市にも永源寺や百済寺をはじめ紅葉狩りの名所もごございます。今度の3連休は天気も良いようですので、かなりの人出があるのではないかと考えております。

さて、今月は3日の市政功労者表彰・教育委員会表彰、そして韓国統営市文化院の使節団の受け入れ、さらに能登川支所・コミュニティセンター整備工事の起工式、県都市教育委員会連絡協議会の研修会もございまして、委員の皆様にはそれぞれご出席をいただき、ありがとうございました。また担当いただいた事務局の皆さんご苦労様でした。

11月は文化芸術の時期ということで、今市内でも芸術文化祭が開催されております。私も先日、芸術文化祭の一環として、市役所新館ロビーで夕方から開催されたジャズコンサートに行きました。日頃ジャズに親しむ機会もありませんので、生の演奏、歌声を聞きながら秋の夜を過ごさせていただきました。いくつかの事業が市内で開催されていますので、皆さんもぜひ機会をつくっていただければと思います。

また、韓国統営市の使節団の受け入れに際しては、谷川委員には受け入れの委員長とし

てご苦労いただき、ありがとうございました。使節団の皆さんは市内の文化施設をはじめ近隣市町も視察されたようで、短い期間でしたが、気持ち良くお過ごしいただけたのではないかと考えております。

2001年に旧八日市市教育委員会と統営文化院の協定が結ばれ、翌2002年に交流の一環として、市内の小学5年生の子ども達25人が子ども使節団として統営市に派遣された際に、私も一緒に参り、統営市の文化やいろんな施設も見学させていただきました。子ども達もホームステイなど大変お世話になりましたが、今回お迎えをしてその頃のことを思い出しました。それから、韓国に親しみや興味も湧いたということで、国の関係はいろいろくしゃくしたところがありますが、こうした市民との交流がますます広がればよいなと思っています

委員長

それでは、ただ今から平成26年第11回東近江市教育委員会定例会を開催いたします。

まず、会議録の承認についてであります。10月定例会の議事録があらかじめ事務局から配布され、熟読いただいていると思っておりますが、ご異議はございませんか。

委員

異議なし -

委員長

では、第10回定例会の議事録は承認いただきましたので、後程、谷川委員と坂田委員に署名をお願いいたします。

なお、今回の議事録署名委員には、坂田委員と辻委員を指名させていただきます。

それでは次第にしたがいまして、はじめに教育長から報告をお願いします。

教育長

改めまして皆様こんにちは。教育委員の皆様には、午前中発達支援センターの視察研修ありがとうございました。またご意見をいただければと思っております。

さて、10月25日には五個荘図書館を無事オープンさせていただきました。様子については、後程図書館長から報告があるかと思いますが、良い天気の中で無事に開館行事を終えさせていただきました。また、11月3日には市政功労者表彰・教育委員会表彰式典にご出席をいただきありがとうございました。市制10周年ということもあり、長年各分野でご活躍されている方々が表彰を喜んでいただいている様子を見ると、良かったところですよ。

また11月10日から13日には、統営市文化交流使節団の受け入れをさせていただきました。使節団の方も大変節度ある高い意識を持って訪問いただいておりますし、こちらもしっかりと受け入れていただいたと思っています。谷川委員さんには、以前に統営市を訪問いただいたというご縁もあり、受け入れ委員会を結成いただき、責任者としてお迎えから見送りまで、毎日対応をいただきありがとうございました。また、武田委員長さんは、韓国語が堪能で私は驚きましたが、先程お話のありました子ども使節団と一緒に訪問されたのをきっかけに学ばれたということをお聞かせいただき、私も学ばせていただかなければならない姿勢だなと感じた受け入れでございました。

11月14日には、いろいろとご心配をおかけいたしました能登川支所・コミュニティセンターの起工式を行わせていただきました。今後は工事が事故なく順調に進んでいくこ

とを願うばかりでございます。コミュニティセンターについては、あと駐車場の関係が残っておりますが、今後ともご指導ご支援いただければと思っております。

教育委員会ではこうした大きな行事がございましたが、学校関係につきましては、10月6日から11月10日の間に各学校に県の人事主事訪問をさせていただきました。中味は前回委員会で申しましたような聞き取りをいたしております。終わったばかりですが、11月20日と12月1日、2日には校長の面談を行います。人事評価制度で、自己目標を設定し、自己評価をいたしますが、それにかかる面談を校長1人あたり15分程、評価シートに基づいて学校経営の聞き取りや指示等を行います。

10月29日には県の河原教育長の訪問を受けました。これは、主に学力・学習状況調査結果を県としてまとめたことの報告を兼ねて、市に学力向上策のより一層の推進の依頼ということです。

河原教育長との懇談は、開口一番「東近江市さんにはがんばっていただき、ありがとうございました」の言葉で始まりました。と申しますのも、県では類似問題の正答率の伸び率を分析していきまして、本市の場合1番のものはありませんが、2、3番目に伸び率が高いという状況とのことです。中学校の中には全国平均に近い項目もありますので、特に中学校の伸びが良かったということ、また小学校でも、前回非常に低位にありましたので、伸び率としてはずいぶん上がっています。昨年後半、特にA問題について徹底して取り組むようお願いをしていました成果が出てきたと思っております。

私からは、県内では重点校、重点地域が指定されており、これまで同和教育の対策を講じている地域、さらには生徒指導上の課題の多い地域や学校が指定されていますが、学力・学習状況調査の結果を踏まえて重点地域の見直しをしっかりとする必要はないかと申しました。

そして、現場としては具体的な人的支援がほしいということで、少人数指導の問題、特別支援教育の問題、日本語指導の必要な外国籍児童の問題、さらに小中一貫教育をする場合の中学校から小学校への乗り入れ授業対応時の補充教員の問題などをお願いさせていただきました。

県としても10月の時点ではわからない部分もあるが、現在は教職員課と学校教育課がタイアップしながら、来年度以降、学力・学習状況調査結果を受けてどうしていくのか、連携して施策を考え、人的確保も含めて予算要求を考えているということをお話され、がんばっているという気持ちは分かってほしいということでした。

10月から11月にかけては、研究発表会が多くあります。小学校も中学校も教育研究会という組織が県レベルであり、市町を回りながら研究発表を行っています。今年本市は、理科と算数・数学の部会があたっています、10月28日には能登川中学校で滋賀県中学校教育研究会理科部会研究発表協議会が、11月14日には能登川南小学校で小学校の理科部会の研究発表協議会が行われました。来週25日には、算数・数学にかかる研究発表協議会が小学校は五個荘小学校、中学校は五個荘中学校を会場に開催され、公開授業や部会ごとの研究発表が行われます。

お手元の学校教育課だよりに記載をしておりますが、11月7日から13日にかけて東近江市子ども芸術展を開催させていただき、約1600点の作品が展示され、6500人の方にご来場いただきました。また、昨日には小林事務機(株)から、しつけの絵本50冊と食育カルタ132セットの寄贈を受けました、カルタは各小学校へ6セット、絵本は、小

中学校や図書館に配付しようと考えています。「ありがとう」という感謝の気持ちを経営理念におかれているということから、創業90周年を記念して絵本やカルタを作成され、寄付いただいたということでございます。

私からは以上でございますが、後程、夏休みに放映しました学力向上番組「まなびっこ」の総括についてと全国学力・学習調査結果を受けての検証改善委員会のまとめについて、校長会議や教頭会議で報告いたしました点を担当から説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

**委員長**

ありがとうございました。ただ今の教育長の報告について、何かご質問やご意見はございませんか。

よろしいですか。無いようですので、教育部長から報告をお願いします。

**教育部長**

まずは、朝桜中学校大規模改修工事の事業先送りについて、改めて説明させていただきます。12月議会に上程し、来年の春休みから工事を行う予定で計画しておりました朝桜中学校大規模改修事業につきまして、昨年から国庫補助事業の採択要望をしておりましたが、年度内の事業採択が現段階では困難な状況となりました。つきましては、工事の実施を先送りさせていただきたくお願いをするものです。

今回事業採択の内示が無い中で、入札手続きを進めたことにより、関係者の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。今後につきましては、県との連絡を密にし、採択見込みを十分確認しながら、事務手続きを進め、今回のようなことが起こらないよう努めたいと思っております。申し訳ございませんでした。後程、担当から詳細の説明をさせていただきます。

10月30日に終了しました市政懇話会の残る4会場の状況を報告させていただきます。中野・南部地区からは、教育委員会関連として、旧八日市南小学校の跡地活用の問題が出ておりました。

湖東地区からは、郷土を誇れる子どもを育てることについての要望で、地域の諸行事への参加を通じて郷土愛を育む指導や学校支援地域本部事業での諸事業の紹介を説明しております。また、全通学路にグリーンベルトの設置をという要望に対しては、毎年危険個所の点検を行い、その結果に基づいて整備に努めていくことの説明をしております。また、要望書にはありませんでしたが、その場で旧湖東歴史民俗資料館や泰山閣の活用についての要望も出されました。

能登川地区からは、能登川西小学校や東小学校付近の交通安全対策についての要望で、湖東地区同様に危険個所の点検を行いながら、整備に努めていくことの説明をし、また登下校途中における緊急時の連絡手段の確保の要望では、防犯ブザーやこども110番の家へ駆け込むなど、自己防衛的な安全確保の手段について、子どもたちにも指導していることの回答をしております。あわせて、能登川スポーツセンターの整備についての要望で、平成28年度以降に耐震改修工事を予定していることを説明しております。

続きまして、平成27年度当初予算の見積概要についてご説明申し上げます。去る11月19日に予算見積の締切がありまして、本日の部長会議で、現在の見積額の集計表が提示されました。歳入約473億4千7百万円、歳出約514億8千3百万円ということで、現在時点の乖離額が41億3,572万1千円となっております。

教育費を見ますと、現在見積額約 9 8 億 2 千万円で前年当初予算額と比較として約 3 1 億円の増となっております。この中から幼稚園費を除きますと、教育部としては 8 4 億 4 千万円程になり、前年度比較も 2 7 億円程の増額になります。

この主な要因としましては、2 6 年 3 月補正、2 5 年度予算の最後に前倒しの経済対策があり、その額が大きく 2 1 億円程ありましたので、純然たる増は、6 億円程度になっています。こうしたことを踏まえて、簡単に各課の要求状況を説明いたします。

教育総務課では、人件費関係で、O G R による問題対策指導員と学力向上支援員や児童生徒及び教職員のカウンセリングのための臨床心理士の雇用をはじめ、特別支援教育や生徒指導等支援員の配置に重点を置きました。

学校施設課では、小学校管理費で学習環境の整備として、箕作小学校に続き能登川南小学校のグラウンドの芝生化を実施するほか、小学校施設整備においては、玉緒小学校の体育館・プールと湖東第二小学校大規模改修、給食センターからの配送に伴う施設整備として八日市西・愛東南・愛東北・湖東第一・湖東第二小学校の給食受入整備工事費と蒲生東小学校プール改築に伴う設計費等で約 1 0 億円を見積もっています。

また、中学校整備では最終年となる五個荘中学校並びに朝桜中学校大規模改修等に伴う工事費、聖徳中学校校舎等の大規模改修等に伴う設計費で計約 5 億円を計上しております。さらに、(仮称)湖東学校給食センター新築工事関係に約 1 0 億 6 千万円を計上しています。

学校教育課では、O G R 提案事業による現在検討中の「いじめ防止のための基本条例」に伴い、いじめ問題対策連絡協議会・調査委員会開催経費、各校の校内研究の支援や教育研究所による教職員の研修、また一昨年度から導入した電子黒板等を活用した授業改善、外国人児童生徒に対する教育支援などの経費を見積もっています。中学校教育振興事業では、平成 2 8 年度中学校教科書改訂に伴う教師用教科書、指導書等の経費として約 3 千万円を計上しました。

生涯学習課では、市内 1 4 コミセンの指定管理料に約 2 億 6 千 8 百万円、能登川支所・コミュニティセンター整備及び駐車場整備や愛東コミュニティセンター耐震補強工事に約 5 億 5 千万円を計上しました。

スポーツ課では、社会体育施設整備として、布引運動公園陸上競技場公認更新工事や五個荘体育館耐震補強改修工事・湖東プール改修工事等で約 3 億 6 千万円を計上し、また能登川スポーツセンター耐震補強改修工事設計監理業等も見積りました。

歴史文化振興課では、博物館等管理運営事業として、てんびんの里文化学習センターの 2 階部分の美術展示室設置工事や O G R 提案事業の野口謙蔵記念館の改修を含む設計監理委託経費に約 2 億円を、文化財保護事業では、歴史文化基本構想策定業務、伝統的建造物群保存事業として、まちなみ交流館の改修費や伝建保存修理修景補助金、埋蔵文化財保護受託等事業として、業務委託料及び賃借料をそれぞれ計上しました。

学校給食センターでは、自校方式からセンター配送となる学校の備品購入費、また給食センターから保育園への給食提供に伴う食数の増による賄材料費に約 5 億 8 千 7 百万円を計上しました。また、給食業務委託や配送業務委託に約 2 億 8 千万円を計上しました。

簡単に概要について申し上げましたが、今回予算編成にあたっては、前回は説明しました O G R 2 0 1 4 で新規提案した分も含めて、今後予算査定において十分な説明ができるよう資料等用意しながら進めていきたいと考えております。

また12月議会の案件につきましては、それぞれ担当から報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。以上でございます。

委員長

続いてこども未来部長から報告をお願いします。

こども未来  
部長

こども未来部からの報告ですが、衆議院が本日解散され、来年度から始まる子ども子育て支援新制度の財源とされておりました消費税の10%への引き上げが1年半先送りとなりました。しかしながら、財源の手当ては別途行われ、子ども子育て支援新制度は予定通り来年度から実施されるとのことで、少しほっとしております。こども未来部といたしましては、円滑な移行に向け、気を引き締めて取り組んでいきたいと考えています。

坂田委員には大変お世話になっております、子ども子育て支援計画の策定作業も大詰めを迎えています。今年中には案のとりまとめを行いたいと考えているところです。また、新たな子ども子育て支援に関連し、この12月議会でも条例制定や補正予算を上程する予定をしております。

教育委員会関連といたしましては、補正予算で船岡中学校敷地内に新築を予定しています平田幼稚園、市辺幼稚園、八日市すみれ保育園を統合した認定こども園の設計予算を計上し、平成29年度開園に向けて進めていきたいと考えております。なお、平田地区との協議の中では、基本的な考え方については了承いただいていると思っておりますが、個別の要望事項については、引き続き協議を継続していくということでご理解をいただいたところです。

また、幼稚園条例の一部改正条例並びに認定こども園条例の一部改正条例の上程を予定しており、内容については、後程担当から説明させていただきます。

平成27年度当初予算の見積概要についてですが、歳出総額は62億4千6百万円で前年度と比較して19億円、43%の増となっており、これは教育部に次ぐ大幅な増額です。

主な要因としては、平成27年4月施行予定の子ども子育て支援法の規定に基づき、公立の幼児施設に係る施設型給付費について、国から実際にお金の出し入れは無いのですが、振替操作をしなければならないということで、歳入歳出共に8億1千万円を計上しております。

また、めじろ保育園隣接地の用地取得費約1億円を計上し、これによりまして民間による認定こども園開設を目指してまいりたいと思っており、12月末までに開設いただく事業所を決定したいと考えております。

さらに、(仮称)蒲生幼児園建設で8億円を見積もっていますが、これは蒲生支所裏の土地への建設に向け、現在設計を進めているものでございます。

歳入については、子育て支援の一環として、幼児施設の保育料の改定を行います。保育園では、減額改定により7千万円、14.2%減少の影響が出ております。幼稚園の保育料は増額改定を行ったものの、来年度は経過措置として2分の1軽減を行ったことと、第2子の半額減免、3子以降の全額減免を導入したことから、920万円減少という影響が出ており、保育料総額として約8千万円の減額となっております。これは子育て世帯への軽減策と捉えていただきたいと思います。

そのほかに、教育委員会関連といたしましては、こどもの虐待やネグレクトなどが社会現象として注目される中、親の養育力の低下が課題とされています。新たな取り組みとし

ては、国の補助事業を活用し、養育力の低い家庭へ保健師などを派遣し、専門的な指導等を行いたいと考えております。

幼児施設では、(仮称)蒲生幼児園開設にかかる建設費を計上するとともに、新たに着手する事業といたしまして、五個荘東幼稚園に0・1・2歳児の棟を増築し幼児園化を図ること、先程申しました平田・市辺幼稚園、八日市すみれ保育園を統合した幼児園を開設すること、愛東地区の南北の幼稚園を統合して支所の裏手に新設をすること、五個荘北幼稚園は改修をして3歳以上の幼児園化を図ること、以上申しました4園の増築や改修の設計費を計上し進めてまいりたいと考えています。また、園庭の芝生化も2園で実施したいと考えております。

最後に、八日市南小学校跡地を活用した「すくすく東近江市事業」をOGR2014の新規事業として提案しております。これは、中野幼稚園と箕作保育園を統合して認定こども園を建設すること、健康福祉部と連携して保健センターを移すこと、さらにグラウンドについては、緑の広場という考え方で親子がいつも遊べるエリアにするという計画で、その施設の規模や配置等にかかる基本計画の策定費を計上しております。概要については、後程担当がご説明申し上げます。以上です。

**委員長**

ただ今各部長から報告を受けましたが、ご意見やご質問等ございませんでしょうか。無いようですので、報告事項にうつります。平成26年12月市議会定例会上册案件等について、説明をお願いします。

**各課担当者**

資料により説明

- ・朝桜中学校大規模改修工事について
- ・補正予算について
- ・体育施設の指定管理について
- ・市立五個荘中学校改築工事について
- ・公の施設の使用料等の見直し(条例改正)について
- ・市立幼稚園条例、認定こども園条例について

**委員長**

説明が終わりましたが、ご意見やご質問はございませんか。朝桜中学校大規模改修の件で未採択ということですが、こうしたことは県下で他にもあったのですか。また、県の状況等を注視される中で、今年度補正予算、また来年度当初予算で採択の見込みはどうですか。

**学校施設課長**

県内では、本市の他に大津市でエアコン整備とグラウンド整備、米原市のエアコン整備と幼稚園の改修工事が不採択と聞いています。不採択の理由を県に確認しましたが、事業実施が年度末ということで見送られたのではないかとのことでした。通常、学校の場合、夏休みにほとんど工事に入るということで年度当初に採択されるのですが、今までにないケースでしたので、当然採択されるという前提で進めておりました。

今後の採択の見込みですが、ここ毎年、年度末に国の経済対策で大きな補正が組まれていますので、もし実施されれば採択頂けるよう申請したいと思っておりますし、無い場合は、通常どおり当初予算でエントリーしていくこととなります。県も採択の見込みはわからない

とのことです。今回判断が甘かったということで反省をしております。

**教育部長**

いろんなチャンネルで働きかけもしていかなければならないとは思っています。

**辻委員**

いろいろな施設の使用料の額はわかりましたが、施設の申込みの方法について、何日前から予約が可能とか、重なった場合の優先順等はどうかっているのですか。

**スポーツ課長**

スポーツ課所管の施設につきましては、市外の利用者は2か月前から、市民は3か月前からとなっています。重なった場合は、施設で調整をしてもらっています。スポーツ施設はどこも同じ取り扱いです。

**生涯学習課長**

コミュニティセンターについては、大きな催しをされる場合、ホールになりますが、1年前から受付していますし、市や市に類する団体等は1年半前からということもございません。ただ、会議室は3か月前あるいは1か月前と2つあります。各サークルともだいたい曜日を決めておられますので、自然に調整ができていますが、カチ合う場合は早い順になります。

**歴史文化振興課  
博物館担当課長**

てんびんの里文化学習センターのホールは、6か月前から受付しており、重なった場合はくじ引きで順を決めてもらっています。

**辻委員**

学習センターは市内も市外も同じ基準ということですね。他の施設のように市内の方の優遇という話は出ていないのですか。

**歴史文化振興課  
博物館担当課長  
委員長**

同じ基準ですが、今のところそうした声は聞いていません。

使用料見直しの半分近くが教育委員会所管の施設ですが、経過を見ると、行政改革推進委員会から提言を受けて市で検討いただいた内容という説明でしたが、教育委員会の意見についてどうなっていたのですか。

**教育部長**

企画部の行政改革課が主管し、行政改革推進委員会の提言を受けた中で、市の行革本部会議にかけて議論してきました。具体的に個々の施設をどうこうという聞き取りはありませんでした。

**委員長**

教育委員会の所管施設も提言に基づいて、市でこういう金額にするということで決められて、教育委員会の考え方や意見を求められていないということですか。これまで教育委員会で議論が無かったように思いますし、今日条例改正案として金額を見せてもらって、経過がどうだったのかと疑問に思ったのですが。

**教育部長**

方針は市として決められていますが、個々の料金の細かい点は、担当部局との調整がありました。



教育長	市全体としての公の施設の見直しから始まり、教育委員会で所管する施設は教育委員会で検討するというところですり合わせがされてきましたが、合併10年を迎える中で、統一を図っていこうということで進んできた議論と認識しています。特に体育施設に関しては、新しい施設や古い施設などいろいろありますので、同じようにするのはいかなものかということで調整し、今回の見直しとなりました。
委員長	妥当な金額とは思いますが、教育委員会の所管施設、コミセンなどは生涯学習やまちづくりの地域の拠点施設として、他の施設と違う部分もあると思っていますので、そのあたりが考慮されて検討されたのか、経費の面だけで、他の施設と同じように一律に判断されたのではないかと不安に感じるところがあります。
教育長	確かに基本は他の施設と同じ部分がありますが、教育委員会の所管施設は生涯学習や体育施設も多く、ましてスポーツ少年団をはじめ、次代を担う子ども達を育ててもらうという面もありますので、当然そのあたりの見直しについては、教育委員会の意見も申してきました。減免対象に高校生も含めたのは、そうした意見が反映した部分であると思っています。青少年を育成するという部分では緩和しています。
生涯学習課長	コミュニティセンターも使用料は少し上がりますが、減免基準に変更はございませんので、自治会連合会は無料ですし、文化協会は半額減免となっています。
委員長	この条例案で議会に諮られるわけですね。
教育部長	条例としてはこのまま議会に出されます。減免基準については、スポーツ施設のグレードによる差は出ておりますが、それ以外の変更はございません。
委員長	他によろしいですか。ご意見等も無いようですので、続いて各課報告をお願いします。
各課担当者	<p>資料または口頭により説明</p> <p>学校教育課...学校教育課だより、サベランスシステムについて</p> <p>生涯学習課...事業報告・計画、新成人大凧づくりについて</p> <p>スポーツ課...元旦健康マラソン大会、国体会場地選定について</p> <p>歴史文化振興課...事業報告・計画、について</p> <p>教育研究所...教育研究所だよりについて</p> <p>図書館 ...事業報告・計画、五個荘図書館開館について</p> <p>人権課 ...県民のつどい、人権セミナーについて</p> <p>幼児課 ...幼稚園・保育園・認定こども園の申込状況について</p> <p>幼児施設課...すくすく東近江市事業について</p>
委員長	各課から報告をいただきました。全体を通じてでも結構ですので、ご意見やご質問はございますか。 旧八日市南小学校跡地利用の件ですが、中野地区の市政懇話会でも意見があったように

伺いましたが、地元の要望とマッチしたものとなっているのですか。

**こども未来  
部長**

中野地区からは、昨年の段階で幼児施設を建ててはどうかという提案をいただいていた。それを受けてというわけではありませんが、地域の幅広い年代層の方にご利用いただける公共施設を設置するのが良いだろうという思いの中で、跡地利用の検討を進めてきました。今月末から中野地区のほか周辺地区にも説明をさせていただこうと思っております、大卒の了解を今年度中に頂ければという考え方をしています。

**委員長**

五個荘図書館ですが、開館されてひと月近くになりますが、中学校の生徒との関係で感じられることはあるでしょうか。

**図書館長**

現在中学校では、学校から直接図書館に行くのではなく、一旦帰宅してから利用するよう生徒に伝えているということで、まだ一部の子どもにとどまっていますが、帰宅後に利用してくれています。11月末から12月当初にかけて、子ども達の利用ガイダンスを学校図書館司書が行って、一部昼休み時間中に使えるように順次利用の拡大を図っているところです。子ども達がよりよく施設を使えるようにとの学校側の配慮をいただきながら、時間はかかっていますがじっくりと広めてくようにしています。

**委員長**

現在生徒は、時間中には図書館に入れなくなっていて、それを12月から昼休みも使えるようにするということですか。

**図書館長**

今は、学校にいる間は利用できず、一旦帰宅後という指導をいただいておりますが、利用ガイダンスをした後に広げていくということです。

**委員長**

もともと公立図書館を中学校に併設したのは、市民と生徒が交流できる機会をとという思いもあったわけですので、生徒が休み時間等に図書館を介して地域の方とふれあえるといった方向が望ましいと思いますので、努力をしていただきたいと思います。

**図書館長**

そういう方向で取り組んでいきたいと思います。

**辻委員**

帰宅してからじゃないと利用できないのですか。

**教育長**

現在はそういう状況です。本来は委員長がおっしゃったような形を望んで作っていますが、中学生がこうした図書館利用を経験していませんので、各学級で利用の説明をしっかりやってから、徐々に広げていこうということです。例えば、授業であっても担任が連れて利用するというのも可能ですが、自由に出入りすることは、利用のし方を徹底したうえで行おうということで、かなり中学校側が気を使っています。また状況を確認に行きながら、指導もしていきたいと思います。

**委員長**

以前に、玉園中学校の生徒が意見発表で全国大会に行かれたと伺いましたが、どういう結果になりましたか。

生涯学習課長	特別な賞には入れなかったと聞いています。
谷川委員	一番目に発表されたようで、テレビで発表の様子が放映されていました。
委員長	英語の弁論でも全国大会に行かれたようですが、どうでしたか。
管理監（学校教育担当）	全国大会は12月です。ただ東京でさらに予選があるようで、全国大会の本選に出場できるかはまだわからない状況です。
委員長	<p>こうして市内の生徒が頑張ってくれるのはうれしいことですね。</p> <p>他によろしいですか。無いようですので、これで全ての案件を終わらせていただきます。</p> <p>次回定例会の日程は、12月18日（木）午後1時30分から予定をしております。また、1月の教育委員会ですが、1月23日（金）ということでご予定をお願いします。あと連絡事項をお願いします。</p>
教育総務課 主幹 委員長	<p>当面の日程説明</p> <p>それでは、以上で平成26年第11回教育委員会定例会を終了させていただきます。</p> <p>なおこの後、学力向上番組「まなびっこ」と全国学力・学習調査の検証結果について報告をいただきますので、関係の皆さんよろしくお願いたします。</p> <p>長時間にわたりましてありがとうございました。お疲れ様でした。</p>

会議終了      午後3時40分

会議録署名委員

---

会議録署名委員

---

委員長

---